

清須市政だより

2023年 9月
第 110 号

清須市議会議員
浅井 泰三

清須市須ヶ口2344
TEL
自 宅 400-0945
連絡先 400-2158



令和4年度に使われた
歳入歳出決算を審査する9月議会
定例会が開かれました。

9月議会は、異常気象のせいか猛暑の中での体力勝負のような議会で、皆様にも今夏は大変な思いで過ごされたのではないかと拝察いたします。

今年の暑さは、地球温暖化が叫ばれてから観測史上最も暑い夏となりました。日本の気象庁による1898年統計開始以来、1993年までは猛暑日(35℃以上)はゼロであったのに近年は徐々に増え、名古屋での猛暑日は2021年に8日、22年に16日、23年に32日と着実に増え、一方30℃以上の真夏日は89日もあり無論これも最多日数となりました。このことから確実に温暖化は進んでいると、一部の学者を除いて認めざるを得ません。

南の島国ツバルなど海抜の低い所では、氷が溶け水没の危険が迫り国が無くなってしまう懸念もあります。今、私たちに出来るSDGs持続可能な開発目標などの取り組みにも目を向け、更なる世界共通17の目標を設定して、「地球環境を壊さずに」経済を持続可能な形で発展させ、更に人権が守られている世界を実現することを目指す。それが、この地球温暖化に際してのメッセージとするものです。

令和4年度

決算審査内容

第1 審査の対象

- ① 一般会計歳入歳出決算
- ② 国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- ③ 介護保険特別会計歳入歳出決算
- ④ 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- ⑤ 一般会計及び特別会計歳入歳出決算、決算事項別明細表
- ⑥ 実質収支に関する調査
- ⑦ 財産に関する調査
- ⑧ 基金運用状況に関する調査

第2 審査の期間

令和5年7月18日から令和5年8月10日まで

第3 審査の方法

審査にあたっては市長から提出された決算書、決算に関する附属書類及び証書類の内容について
①法令に準拠して適正に調整されているか
②計数は関係諸帳簿及び証書類と符合し正確であるか

③財産の管理は適正になされているか
④予算の執行は適正かつ効率的になされているか

第4 審査の結果

各会計の決算書並びに附属書類はいずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は関係諸帳簿、証書類と符合して、内容も正確で予算の執行及び財政運営も適正であると認められました。

また、基金運用状況についても計数は正確であり、かつ当該基準の目的にしたがって敵意性に運用・管理されていると認められました。以上が決算を行った審査内容と結果の報告です。

市長提出議案

・同意第2号
教育委員会委員の任命について

・同意第3号、同意第16号までの14案件
新旧併せて農業委員会委員の任命について
再任 8名
新任 6名

・同意第17号、同意第19号までの3案件
固定資産審査委員会委員の選任について
再任 3名
認定第1号

令和4年度清須市一般会計決算認定について第1号、第6号までの決算認定について6案件の審査について
・議案第44号
清須市印鑑条例の一部を改正する条例案
・議案第45号

令和4年度清須市水道事業未処分利益剰余金の処分について
・議案第47号、49号
国民健康保険、介護・後期高齢者保健について
・報告第7号
健全化判断比率について

私の一般質問

中小企業振興基本条例

の制定に向けて

我が国の経済の仕組みは申すまでもなく、小規模企業を始めとする多くの中小企業が、それぞれの事業活動を通じて地域経済をけん引しながら地域とともに歩み、地域の担い手として、まちづくりに貢献してきました。

今日、世情不安を交えた国際化による競争の激化、少子高齢化による人口減少、逆三角形の働き手の高負担化、さらにコロナ感染症による経済の疲弊化と推挙にいとまがない状況下にあります。中小企業を取り巻く環境が大きく変化している今こそ中小企業振興基本条例の制定に向け考慮すべきだと思います。

◇質問◇

- ① 条例制定団体数 (全国688、愛知県24団体) の捉え方は。
- ② 条例制定の利点は。
- ③ 条例制定が必要では。

◇答弁◇

- ④ 公契約条例の制定も併せて必要では。
- ① 他道府県の自治体よりも愛知県内自治体の方が多く制定されていて条例を重視していることがわかります。
- ② 条例による市民や団体等との連携や地域貢献活動などにより、地域社会と協働していくことで、地域と中小企業の活動の好循環が生まれ、次世代を担う子供たちにも将来への夢や希望に繋がります。本市が目指す「安心・快適で元気な都市」への一助になると考えます。
- ③ 労働者の賃金等、労働環境の法的対応は、統一的な規制運用が行われるよう整備すべきと考えます。県内自治体では19市町が制定している状況です。
- ④ 中小企業の様々な問題解決のため、大企業や商工会等の団体、金融機関、市民等、一体となれるよう制定に向け検討して行きます。

市内の工事概況



舗装前的高架橋部



下から見る仮跨線橋



仮枇杷島橋から名古屋を望む

2023年 行 動 日 誌

※ 主な行動のみ掲載

7月		8月		9月	
2日	日	1日	火	1日	金
3日	月	2日	水	2日	土
6日	木	5日	土	3日	日
8日	土	7日	月	4日	月
10日	月	8日	火	5日	火
12日	水	10日	木	6日	水
13日	木	12日	土	7日	木
15日	土	16日	水	9日	土
20日	水	18日	金	10日	日
21日	金	21日	月	12日	火
22日	土	22日	火	13日	水
25日	火	25日	金	15日	金
27日	木	27日	日	16日	土
28日	金	28日	月	17日	日
29日	土	30日	水	21日	木
31日	月			23日	土
				25日	月
				27日	水
				29日	金
				30日	土